

大桐地域活動協議会

会長代行 大野 陽

防犯担当 花野 毅

大桐地域でお住まいの方々へ

地域の「子供」は地域で守る「ながら見守り」活動について

日頃から、大桐地域活動協議会の活動にご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、標記にありますように「地域の子どもは、地域で守る」活動については、各町会・更生保護女性会等による、登下校サポートならびに、各町会による青色防犯パトロール、青少年指導員による夜間巡視等を実施しておりますが、昨今、既存の防犯ボランティアの高齢化や共働きの家庭の増加等により見守りの担い手が減少しています。

「地域目」が減少したことで、「見守りの空白地帯」が生じています。見守りの裾野を広げ、子供を見守る「目」を増やすためにも、多様な世代や事業者が日常活動の機会に実施できる「ながら見守り」が必要です。

登下校時の子供の安全を守るためには、「地域目」による見守りの担い手が必要です。

ぜひ「ながら見守り」活動にご協力をお願いします。

○地域の皆さんが「ながら見守り」活動をするとうんな効果が期待できます。

子供に対する声掛け等事案は、子供の登下校時、特に子供の見守り活動が手薄になりがちな「夕方下校時間・15時～18時」に多く発生しています。

地域の皆さんが、この時間帯を含め、それぞれの日常生活や事業活動の中で、無理なく子供の安全に目を向けることで、子供の安全を通じて地域の安全・安心だけでなく「犯罪が起きぬくい雰囲気」を生み出すことができます。

○「・・・ながら見守り」活動の例

●犬の散歩をしながら見守る ●ウォーキングをしながら見守る

●ジョギングをしながら見守る

●花の水やり、ていれをしながら見守る

●荷物の配送等事業活動を行いながら見守る。

○子供を守るためにご協力を

登下校時の子供の動向に目を配り、不審者の目撃、事件・事故の際の子供の一時的保護、警察への通報についてご協力をお願いします。